

成長が後退する病

写真家 東真子 による
「レット症候群写真展」

今まで出来ていたことが、
徐々に出来なくなっていく恐怖。
自分では想いを伝えられない紗帆ちゃん
の気持ち、私がちゃんとみんなに伝えるからね。

東真子

Rett
Syndrome
photo exhibition

Stajimo NISHINOMIYA
(Hankyu Nishinomiya GALLERY)

29th-
31st
July
2016

写真家 東真子 による 「レット症候群写真展」

女の子のみに起こる難病「レット症候群」。

1歳頃からそれまで出来ていた事が徐々に出来なくなってしまう、進行性の神経疾患。

1万人～1.5万人に1人の確立で発症する不治の難病に、同じ女性という立場の写真家「東真子」が1人のレット症候群の女の子、谷岡 紗帆ちゃんと出会い、プライベートで密着し、紗帆ちゃんの日常のリアルを撮影。

レット症候群という難病を世間に知って頂くきっかけになればとの思いでこの難病を支援するNPO法人レット症候群支援機構と写真展の開催を決定しました。

TVやCMでもマルチに活躍する「東真子」のカメラを通す事でこの難病がどう伝わるか自分の目で確かめて欲しい・・・。

開催日：2016年7月29日～7月31日 10時～19時（初日は13時から、最終日は18時まで）

場所：スタジモにしのみや（阪急西宮ギャラリー）

<http://stajimo.jp/> 阪急西宮ガーデンズ内5階、TOHO シネマズ横

主催：NPO 法人レット症候群支援機構 (<http://npo-rett.jp/>)

お問い合わせ：072-380-6767（レット症候群支援機構）



谷岡 紗帆／たにおか さほ
2008年生まれ、大阪府枚方市在住。

音楽とアンパンマンが大好き。

生後半年くらいまでは、ゆっくりながらも普通に成長していたが、半年を過ぎる頃から、それまで出来ていたズリ這いや、お座り、手で物を掴む等々、それまで出来ていた動作が徐々に出来なくなる。

色々な病院での検査の結果、2歳を過ぎた頃に「レット症候群」との診断を受け、現在の障がい等級は最重度の1級。

身体の機能の回復や、豊かな感受性を更に高める為に、日々リハビリや、支援学校、又は家族に囲まれ、一日一日を精一杯生きている。



東 真子／あづま まこ
フォトグラファー
1985年生まれ、大阪府出身。

人物およびクルマを専門にする写真家。広告、雑誌などの撮影を手がける。

2012年、2013年、2015年、NYCで開催される世界最高峰写真コンペ（IPA）にて Honorable Mention 受賞。

2013年、ポーランドにて撮り下ろしファッション写真集 Gloss を出版、全国書店にて発売。

「レクサス RX× 東真子」など、写真作家としての広告も手がける。

2015年、Sony Mobile Xperia 広告出演。

同年、AKB48 マドンナの選択のMVで初の動画撮影

<http://azmaco.jp>